

市長に提出した指摘要望事項

5つの分科会審査の結果まとめられた10項目の指摘要望事項を、3月18日に議長から市長に提出し、市政運営に反映させるとともに、反映状況の報告を求めました。

- 1 本庁舎整備については、** その必要性は認められるものの、厳しい財政状況にあることから、本庁舎整備方策検討基礎調査の妥当性及び財政負担を軽減するための資金調達的手法や財政健全化判断比率など市政への影響を十分に精査し、本庁舎が抱える防災面、分散化等の課題解決に資する取り組みに努められたい。
また、庁舎整備の具体的な手法を検討するに当たっては、議会の意見を尊重するとともに、住民意見を反映させるよう意を用いられたい。
- 2 都市イメージの確立については、** 豊かな自然や歴史資源など本市固有の価値を多様な視点で調査研究するとともに、都市全体の魅力向上に資する施策展開の総合調整を図りながら、都市ブランド化の推進を図られたい。
また、幕張新都心のまちづくりについては、適切な財源確保のもと、県との密接な連携を図りながら、主体性を持って新たな魅力の創出や活性化に努められたい。
- 3 認知症対策については、** 認知症高齢者のさらなる増加が見込まれることから、症状の早期発見及び初期段階での支援策の充実に努めるとともに、本人やその家族の負担を軽減するため、各種既存事業の拡充や医療・介護・福祉などの関係機関との連携を図りつつ、国の動向を見据えた中長期的な視点からの対策に取り組まれたい。
- 4 救急体制整備については、** 情報共有端末装置の早期導入及び効果的な運用により、救急患者の医療機関への搬送時間の短縮を図られたい。
また、複雑多様化する災害に対応するため、女性消防職員の登用を推進するとともに、働きやすい勤務環境の整備にも意を用いられたい。
- 5 千葉公園新体育施設の整備については、** 将来を見通し、競技団体が必要とする施設の性能を意見聴取するなど、利用実態に即した実用的な施設となるよう、その種類・規模も含め十分検討されたい。また、公園全体が、より市民

- が憩い、楽しめるものとなるよう関係部局と連携して取り組まれたい。
- 6 プレミアム付き商品券の発行に当たっては、** 4月からの消費税率の引き上げに伴う消費の落ち込みを平準化するため、可能な限り前倒し実施に努めるとともに、商店街等の活性化を図るため、発行に合わせた特別なイベントの実施を促進するなど、より効果を高める取り組みとなるよう意を用いられたい。
 - 7 子ども・子育て支援新制度への移行については、** 保護者ニーズを勘案し、乳幼児期の教育・保育の質と量を適切に確保し、施設整備等に対する支援を行うなど、遺漏のない対応を図られたい。また、市民が新制度に係る情報を十分に取得できるよう意を用いられたい。
 - 8 教職員については、** 本市においても精神疾患等による休職者や長時間の時間外勤務を行っている状況が見られ、指導や相談対応等児童生徒とのかかわりに支障を来すことが懸念されることから、一層の勤務負担の軽減を図るとともに、児童生徒の指導に寄与する研修等の自己啓発にも配慮されたい。
 - 9 都市計画マスタープランや千葉駅周辺活性化グランドデザインを初めとする各種計画の策定等については、**
本市として最も望ましい都市像をしっかりと描いた上で、市民や関係団体の意見を十分活用するとともに、将来的に要する事業費に留意しながら、本市の持つ魅力を最大限生かした都市デザインの構築に努められたい。
 - 10 道路・橋りょうや下水道施設については、** 近い将来発生が予測される首都直下地震を見据え、平常時から入念な点検・修繕を実施し、耐震化対策のさらなる推進を図り、都市機能の継続性や市民生活の維持・確保に向けて、計画的かつ効率的に取り組まれたい。
また、都市型水害へ対応するため、より一層の浸水被害軽減策を講じられたい。

意見表明



3月17日の予算審査特別委員会では、5分科会の審査概要について報告が行われた後、7人の委員が会派を代表して意見表明を行い、採決の結果、各会計予算を原案どおり可決しました。各会派の意見表明の概要は次のとおりです。(通告順に掲載)

各会派の意見表明の概要は次のとおりです。(通告順に掲載)



未来創造ちば

財政健全化へ取り組み、市民福祉や防災対策の充実などに努めた予算に賛成
厳しい財政状況下で、当初見込まれた収支不足に対応されており、財政健全化への取り組みの着実な推進も感じられます。我が会派が要望した東京オリンピック・パラリンピックに向けた施策、市民福祉の充実なども概ね反映されています。
今後とも、効率的な行政運営を行い、市民誰もが安心して生涯を託せる「強靱な都市」の実現を目指し、市政運営にあたるようお願いいたします。

民主党千葉市議会議員団

魅力あるまちづくりの実現に向けた意欲的、積極的な予算編成に賛成
市債残高の削減など、財政健全化に取り組むとともに、子育て支援策の拡充をはじめ、将来を見据え、千葉市の成長・発展のために必要な分野にも配慮するなど、魅力あるまちづくりの実現に向けた予算が編成されています。
今後も厳しい財政状況が続くことから、財政健全化を着実に進め、真に市民が必要としている改革や事業の推進に引き続き取り組まれるよう要望します。

公明党千葉市議会議員団

将来を見据えた取り組みにも予算配分されており賛成
少子超高齢化への対応や危機管理など喫緊の課題への対応とともに、消費税増税対策や将来を見据えた取り組みにも必要な予算が配分されており評価します。
引き続き、財政健全化、行政改革等を着実に推進するとともに、都市間競争が激しさを増す中、柔軟な発想の下、質の高い事業執行に努め、市民福祉の向上、飛躍する千葉市の構築に向け全力で取り組まれるよう要望します。

日本共産党千葉市議会議員団

未来への投資を優先し、市民生活を優先しない予算に反対
市長提案の予算は、市民のくらしを守る立場に立っておらず、国民健康保険料、公共料金の値上げ、家庭ごみ有料化による市民負担の増、未来への投資優先による高齢福祉・市民生活の削減、大型開発や本庁舎建て替えなどの緊急性のない事業の推進など、市民生活優先の予算になっていません。
住民の暮らし、福祉を守るという地方自治の本旨に沿って、予算を組むよう求めます。

市民ネットワーク

検討が必要な市街地再開発事業特別会計以外は賛成
「市街地再開発事業特別会計」については、今ここに再開発ビルを建てる必要があるかを、今一度市民意見を聴くなどして検討すべきと考え、反対します。その他の予算案については、市債残高は前年より減少傾向にあり、各種施策もこれからのまちづくりの布石として理解できること、新規拡充では、弱い立場の市民を支えるような事業も多く見られ、評価できると考えることから賛成します。

日本維新の会・結いの党

より一層の徹底した行財政改革の断行を要望
当初見込まれた収支不足には、財政調整基金の取崩し、「禁じ手」の市債管理基金からの借入、退職手当債の発行で対応し、帳尻合わせの感が否めません。熊谷市長になってから、財務指標ワースト三冠王という不名誉な地位に転落した本市においては、まだまだ緊縮的な財政運営を行わなければなりません。
今回は賛成致しますが、今まで以上の徹底した行財政改革の断行を要望します。

自由民主党千葉市議会議員団

市民要望に応える施策が盛り込まれた予算に賛成
地域運営委員会の設立支援、特別養護老人ホームの整備、子ども・子育て支援新制度への対応、地域経済活性化、千葉駅周辺の都市基盤整備など市民要望に応える施策がおおむね盛り込まれています。
市民に理解を得ながら、財政健全化に向けた取組みを着実に推進し、市民のより豊かな暮らしの実現に向けて努力されるようお願いいたします。